

忠清南道瑞山地方第拾四號土地改良地區計畫書

朝鮮總督府

14-0-14



청구 번호	631.7 2538c2 v.25	등록 번호	158117
저자명	朝鮮總督府編		

請番 158117 登番
求號 錄號

著者

書名

國會圖書館

土質 本地方ノ母岩ハ柱片麻岩及ヒ花崗岩ニシテ
土壤ハ一般ニ壤質埴土又ハ埴質壤土ナルモ地區ノ
東部ハ砂質ヲ帶ス



口 關係河川ノ地區附近ノ狀況
本地區中二三ノ溪流十ギニア
ラサレルト流域延長共
ニ小ナルニヨリ説明ヲ省ク

八面積

計	干潟地	地目 面積 積
一一八三	一一八三町	<p>記 事</p> <p>締切防潮堤内干潟地面積千七百二十町歩ノ内除斥地 二百五十七町歩貯水地數二百八十町歩ヲ控除セルノ十</p>

水農業狀態

一) 土地利用、狀況

計	干瀉地	地目
	國有	國民有 區分
二一八三	二一八三町	面積
	受貸付者 三好和太郎	縁故者又利用 權者有無其 氏名
		主產物數量
		町當
	忠南第五號以千京城府 南水倉町之五番地、同氏二 貸付許可済、地、ノ	記 事

養安面浮石面

養安面浮石面				地目	
田	畝	田	畝	地	目
三九	八七	三九	八七	上等	田
二一	五一	二一	五一	中等	田
四	二八	四	二八	下等	田
四九	一三〇	五三	一三〇	上等	小作
二五	八〇	三〇	八〇	中等	小作
七	五〇	九	五〇	下等	小作
五	五	五	五	上等	割
五	五	五	五	中等	割
五	五	五	五	下等	割
六七	一三七	六七	一三七	上等	田
三五	七〇	三五	七〇	中等	田
〇八	四八	〇八	四八	下等	田
				上等	割
				中等	割
				下等	割
小作料ハ主トシテ打担 法ヨリ各年ノ收穫額 ヲ上欄ノ割合ニ三分 五ノトシテ算出スル 地主ノ負担ナルモ 小作人ト平均負担 スルモノ以テカラス 土地改良上努力カ 要スルモノハ小作人 シテモ提供セシ メ地主ハ現金支出 ヲ要スル場合ノモ 負担ス				記 事	

(二) 地價、賣買價格、小作料（又當）

備考

本地區附近ノモノヲ參考ノタメ記入セリ

へ、農業勞力過不足ノ狀況

本地方一方里當リ農家戸數ハ三百四十四戸ニシテ
農家一戸當リ耕作反別ハ畝七反七畝歩田五反九畝
歩計一町三反六畝歩ニシテ又忠清南道平均ハ畝八
反七畝歩田四反五畝歩計一町三反二畝歩ナリ
而シテ本地方ハ特ニ適當ナル副業ニ迄シキ事情ニ
アルト現今ノ粗放ナル耕種法トニ鑑ミ農業勞力ニ
ハ尙相當ノ餘裕アルヘキニ開畝部分ニ對スル耕作
者ヲ相當移住セシムルノ要アルニト認ム

二計 畫

イ 一般計畫

總說

本計畫ハ泰安、浮石ノ二面ニ抱容セラルル干潟地ノ
内經濟的ニ利用シ得ヘキ部分ノ八百六十七町歩ヲ
干拓シテ畚トナシ其ノ土地ノ利用ヲ増進セントス
而シテ締切防潮堤内東部二百五十七町歩ハ砂土又
ハ壤質砂土ニシテ開闢ニ適セザルヲ以テ之ヲ本地
區ヨリ除斥セリ

今其ノ企畫セル概要ヲ述フレハ次ノ如ク
灌漑計畫

干拓地八百六十七町歩ニ對シテハ其用水ヲ貯水池
ニ求ルル事トシ地區ノ北方平川里地先ノ干潟地内

ニ其ノ内容積千二百十七町尺ヲ有スル平川池ヲ新
設シ其ノ集水面積三千五十三町歩ノ水ヲ貯水シ之
ヲ樋尾ニ於テ二分ス即チ一ハ第一號用水幹線ニ導
キ堰堤ニ沿ヒ東走スル事七百二十間ニシテ右ニ折
レ地區ノ東端高位部ヲ南走シ潮遊池ニ至ルモノニ
シテ其ノ延長二千五百間其ノ灌溉面積四百三十七
町歩ナリ又一ハ第二號用水幹線ニ導キ堰堤ニ沿ヒ
西走スルコト七百五十間ニシテ南ニ折レ地區ノ西
方高位部ヲ南走シ潮遊池ニ至ルモノニシテ其ノ延
長十九百二十間ノ灌溉面積四百三十町歩ナリ

干拓計畫

本干潟地ハ泰安面盤谷里地先ノ突端ヨリ浮石島ハ
最大満潮ハ本島ヲ没スルヲ經テ浮石面潟馬里南端

ノ突角ニ達スル浮石防潮堤二千九十間ヲ築造シ以テ潮水ノ漫入ヲ防キ其ノ内部ニ抱容スル干潟地八百六十七町歩一締切干潟地千七百二十町歩中貯水池敷二百八十町歩潰池三百十六町歩除斥地二百五十七町歩ヲ控除スルヲ干拓セントス

而シテ今干潟地内ニ集積スル悪水ハ全部中央大濇ヲ利用スル排水幹線ニ導キ之ヲ防潮堤ノ中央浮石ノ東側ニ設置スル閘門（高五尺幅五尺）四十四連ニヨリテ外海ニ排除スル事トシ二百六五耗ノ大降兩有ルモ其ノ集積スル悪水ヲ二晝夜ニテ排除スル計畫トセ

リ
次ニ参考ノ爲メ本事業施行前後ニ於ケル土地ノ地目別計畫豫定面積ヲ表示スレハ左ノ如シ

干潟地	地目	事業施行前地目別面積	事業施行後計畫豫定面積	備考
	面積	二一八三町	八六七町	備
	開畝		三一大町	
	潰地其他			
				潰地三一大町東中二倍潮堤 潮遊地ヲ言クモナシ

口灌漑計畫

(一) 用水量

用水量種別	植付整地用	生育期間に於ける平均所要量	最大用水量
數量	〇、三五 足	町枚立尺 〇、〇三三	町枚立尺 〇、〇七四
算出方法		葉水面蒸發量 〇、〇二六 滲透量 〇、〇一三 有効雨量 〇、〇一六	葉水面蒸發量 〇、〇六一 滲透量 〇、〇一三
記 事		葉水面蒸發量ハ蒸發計ニ示ス蒸發量四百六十六公耗ニ二三倍有効雨量ハ稲作期間降雨量六百七十五公耗ニ五十六パーセントトス	最大用水量期間に於ける葉水面蒸發量ハ大正八年八月十一日ヨリ二十日ニ至ル蒸發計ニ示ス蒸發量九十八公耗ノ一、五倍トス

備考

本計算ニ用ヒタル蒸發量ハ自大正四年八箇年間、仁
川觀測所降雨量ハ同年間、群山府廳、觀測ノ平均
トス

二 用水源

1. 貯水池 一其、二

平川池	貯水池名
平川里 泰安面 瑞山郡	貯水池位置
三〇五三 町	集水面積
二八二 町	満水面積
一三二七 町尺	貯水量
八六七 町	灌溉能力
最大水深十二尺五寸 平均水深九尺五寸弱 但シ最大水深十二尺 五寸中下部六尺耕地 トシ落差関係上利用 シ得ガル水は僅ニ此 量三百三十三町尺四面 貯水量ヨリ控除セオケリ 本集水區域林野約 割耕地約割上林野 ハ傾斜緩ニシテ荒廢 セル部少シ	記 事

(其ノ二)

貯水池名	平川池	
構造	土壇	
堤體	最高	八五九三 尺
堤長	間	一二 尺
造大寸	外法	二五 割
容量	坪	七〇五
堤管大寸	徑	四五 尺
堤管大寸	長	五〇 尺
餘水吐ノ大寸	頂	六〇 尺
中	水	二八三 尺
記 事	<p>堤ハ土壇造。法面筋並 チ施シ結土羽合メ入 堅植ハ水深流チ以テ 多廢シ伏植ハ鐵筋コン リト造リトシ前端ヲ鐵 製ノスホイスケト付 余水吐ハ西側山林ヲ墾 シ玉石コンクリート造 堰ヲ設ケ土砂切取箇 ハコンクリート張リトス 放水路ハ餘水吐ヨリ六十間 ノ下流ニ於テ山林ヲ離 テ揚地ヲ墾數五スルコト五 百間ニシテ旧天澤ニ達セ シ山腹傾斜急ナル箇所 ハ練石積及ヒ護床工ヲ 施シ其他ハ墾數在價下 ス</p>	

(三) 用水路

用水幹線 第二號	用水幹線 第一號	用水幹線
一九二〇	一九二〇 間	延長
側法五五 水深三 八五二	側法五五 水深三 八五二	断面 同上
四三〇	四三〇 町	分配 面積
三八九	三八八 秋葉	通水量
橋梁 五所 流水餘 二所 潛管 C 五〇尺	橋梁 五所 流水餘 二所 潛管 B 九〇尺	種類 A 延長
土橋 コンクリート造	土橋 コンクリート造	大 径 三五尺
鐵筋コンクリート造	鐵筋コンクリート造	構造 概要
一五〇 間	一六〇 間	第二階級 用水路 延長

八 排水計畫書

(一) 排水量

計	排水區		排水區名
	內區地	外區地	區域
六、三〇三	一、四四〇	四、八六三	受水面積
六、一四八、三七	一、一七七、五四	四、九七〇、八三	排水量
	<p>最大日雨量二寸五分 可排水量一〇八、三三 八十%可排水量八六、六六 二十時間可排水量二、四四 三十時間可排水量三、三三 三十時間可排水量三、三三</p>	<p>最大日雨量二寸五分 可排水量一〇八、三三 八十%可排水量八六、六六 二十時間可排水量二、四四 三十時間可排水量三、三三 三十時間可排水量三、三三</p>	算出方法
	<p>傾斜十五百分一内外、干渴地ナリ 備考地區内受水面積一四四〇町步中 三地區東側、除斥シタル干渴地ニ五 町步ヲ加算シテ也</p>	<p>傾斜十五百分一内外、干渴地ナリ 備考地區内受水面積一四四〇町步中 三地區東側、除斥シタル干渴地ニ五 町步ヲ加算シテ也</p>	<p>記 事</p>

(二) 排水路

排水餘線	第一號	排水餘線
	二三五〇	延長
側溝五割	水深四尺	斷同面上
	間底由三呎	
	$\frac{1}{800}$	勾配
	六三〇三	面積
	町	受水
	六二四八三七	通水量
	秋芳方尺	
橋梁四ヶ箇所		特殊工事ノ主ナル概要
	六三四〇	第二階級排水路ノ餘延長
	間	

備考 從來ノ濇水助ヲ利用ス

(三) 排水門

<p>浮石閘門 瑞山郡浮石町 湯身里地先</p>	<p>排水口位置</p>
<p>巾五尺四寸 高五尺</p>	<p>大 寸</p>
<p>六ノ四八 三 七</p>	<p>排水能力</p>
<p>閘門ハコンクリート造リトシ外側ニ木造 自働扉ヲ附シ内側ニ木造引上扉ヲ附ス</p>	<p>記 事</p>

二 防潮計畫

(一) 防潮堤

防潮堤位置		瑞山郡泰安面 盤谷里南端ヨリ 浮石面渴馬里 南端ニ至ル	
大	延長	六〇九 間	
	平均高	一九、二〇 尺	
廿	内外法	六、〇 割	
	天巾	一、二 尺	
	最高内外水ニ對スル餘裕	四、〇 尺	
記 事		外法堤脚ニ巾十尺厚四尺ノ捨石ヲ施シ 外法ハ張石ヲ用ヒ内法ハ八節並一吋ノ 口取高堤高ニ十尺五寸四分 大溜溜切巾約百間 築堤用土及石材ハ附近山林麓ヨリ掘 取運搬スルニ又干渴地ヲ七合セ用フ	

本干拓ノ計畫

(一) 標準區劃ノ大サ形状

本干拓地、一般ニ土地平坦ナルヲ以テ之トシテ各
邊三十間ノ正方形トシ其ノ面積ヲ三反步トセリ

(二) 道水路配置方法

本干拓地ニ於テハ第一號第二號用水幹線水路ヨリ
東西ノ方向ニ街二區劃毎ニ一條ノ用兼用水路ヲ
置キ南北ノ方向ニハ畝六區劃毎ニ第二階級ノ支線
ヲ分岐シ配水ヲ圓滑ナラシムルト共ニ各水路ノ堤
塘ノ一側ヲ利用シ幅四尺乃至九尺ノ道路ヲ設置シ
交通運輸ノ便利ヲ計レリ

事業年度割

本地區ノ干拓事業ハ是ノ七箇年ニ完了スル計畫ニシテ其ノ年度割ヲ次ノ如ク定メタリ

事業年度	事業種類	干拓面	計積	備考
第七年度	(一) 干拓	二二二	八六七	
第六年度	(一) 干拓	二一五	六四五	
第五年度	(一) 干拓	二一五	四三〇	
第四年度	(一) 干拓 (二) 道路用排水支線築造	二一五	二一五	
第三年度	(一) 防潮堤築造 (二) 貯水池築造 (三) 排水池築造 (四) 排水幹線築造			
第二年度	(一) 防潮堤築造 (二) 貯水池築造			
第一年度	(一) 排水閘門築造 (二) 防潮堤築造			

卜事業費

總事業費百五十五萬八千五百圓（反當百八十圓弱）

費目	入五	類	一工事業費	一三四九、二〇〇	用
(一) 用水費	二二四、七〇〇	堤堰費 一二四、五〇〇月 堤堰雜工費 一七、一一一月 施設費 四七、〇〇月	(二) 貯水池費	一九一、七〇〇	餘土貯水池費 四五、五〇〇月 雜費 七、〇〇〇月
(三) 幹線水路費	二九、九〇〇	土工費 一三、五〇八月 延長 四、四二〇間 替管費 九、五〇〇月 二箇所 橋梁費 六、九〇〇月 十箇所	(四) 分派門上費	五〇〇月	一箇所
(五) 流込系水路費	八〇〇月	四箇所	(六) 雜費	三五八二月	延長 三、三〇間
(七) 土工費	一八七二月	延長 三、三〇間	(八) 構造物費	二二二三月	一、〇五〇月
(九) 主要支線費	三、一〇〇				

(二) 排水費	一五七六〇〇	
(一) 開門費	一三六五〇〇	開門費 一〇〇〇〇〇 雜費 二六五〇〇〇
(2) 幹線水路費	一八一〇〇	土工費 四八〇〇月 橋梁費 一〇,〇〇〇月 雜費 三,〇〇〇月 延長 一三五〇間 管所
(3) 主要支線費	三,〇〇〇	土工費 一四,〇四月 構造物費 八,〇三月 雜費 七,五三月 延長 三三〇間
(三) 防潮堤費	七三〇,〇〇〇	
(一) 防潮堤費	七三〇,〇〇〇	堤塘費 六八七,三四五月 (延長 三〇九〇間) 雜費 四二七,〇〇月
(四) 主要道路費	一〇,〇八〇	土工費 八,三五五月 構造物費 二,三〇〇月 雜費 二,四五月 延長 六五五〇間
(五) 干拓費	一三〇,〇〇〇	干拓面積 八七町步 雜費 一五〇月
(六) 用地費	九四九〇〇	貯水池敷面積 九十一町五反步
(七) 雜費	一,〇〇〇	道路蕭上費 一三〇月 延長 八十間 家屋移轉補償 三戸

(七) 雜費	(六) 用地費	(五) 干拓費	(四) 主要道路費	(一) 防潮堤費	(三) 防潮堤費	(3) 主要支線費	(2) 幹線水路費	(1) 開門費	(二) 排水費
一、〇〇〇	九四九。〇	一三〇。二〇〇	一〇。八〇〇	七三〇。〇〇〇	七三〇。〇〇〇	三。〇〇〇	一八一。〇	一三六五。〇	一五七六。〇
家屋移轉補償 三戶	道路筋上費一三〇。月 延長八十間	干拓面積八七町步 雜費 一五〇月	土工費八三三五月 構造物費二三〇〇月 雜費 二五五月 延長六、五三〇間	堤塘費六八七、三四五月 (延長三、九〇間) 雜費 四三七。〇月		土工費 一四、四日 延長三、三〇間 構造物費 八三三五月 雜費 七五三五月	橋梁費 一〇、三〇〇月 四箇所 土工費 四八八〇月 延長一、三五〇間 雜費 三、〇〇〇月	開門費 二〇、〇〇〇月 雜費 二六、五〇〇月	

合 計	三、豫備費	六、事務費
一、五、五、八、五、〇、〇	七、四、三、〇、〇	一、三、五、〇、〇、〇

又土地改良ノ施行力隣接地ニ及ホス影響
トシ

